

ようこそ、文学部へ。

日本語日本文学科 | 英語英米文学科 | 社会学科 | 人間科学科 | 歴史文化学科



自由な学びのときが始まります！

ご入学おめでとうございます。4年間の学びの場として、皆さんが甲南大学文学部を選ばれたことを本当に嬉しく思います。

大学生活は何と言っても自由です。授業だけでなく、サークルやアルバイトや留学、ボランティアなど、あらゆる経験を通じて自分を再発見し、たくさんの人々とつながってください。

「生きるとはしよせん、答えること」と語った思想家がいます。あなたは今、どんな問いを持っていますか？ 全世界を混乱に陥れている新型コロナウイルスの蔓延にしても、気候変動やAIの登場にしても、先の読めない時代の予兆が至るところに見られます。そのような不穏な時代を生き抜くためには、凝り固まった考え方を捨てて柔軟な頭で考え、たくさんの方の問いかけを自分の中に蓄えることが大切です。文学部の5つの学科が提供する学知には、そのヒントが詰まっています。

文学部の学びには「正解」という考え方はありません。大学教員は「答えを教える人」ではなく、人類が蓄えてきた知の蓄積の前に謙虚に研究を積み重ねるエキスパートであり、皆さんと探求を共にする仲間です。素晴らしい先生方や友人たちと自由に物事を考えた経験が、自分だけの答えを手にする礎になったと、皆さんが思い返す日の来ることを信じます。

文学部長 西 欣也

日本語日本文学科 (田中雅史 主任からのメッセージ)

新入生のみなさん。ご入学おめでとうございます。学科教員一同、心から皆さんを歓迎し、大学生活に溶けこめるようサポートします。

4月4日から履修登録が始まります。学科では、履修登録の説明と時間割表を近いうちにウェブ経由で配布します。また、1年次の指導教員とも連絡が取れるようになりますので、分からないところは指導教員にメールなどで質問してください。

英語英米文学科 (福島彰利 主任からのメッセージ)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。最近では定着した言葉の一つである「フレグジット」とは何かをどう説明できるでしょうか。その答えは、社会的側面、歴史的側面、文化的側面、さらには言語学的な側面など、多角的にとらえることができます。本学科に在籍して、英語そのものの勉強だけでなく、広い視野を身につけましょう。

社会学科 (阿部真大 主任からのメッセージ)

みなさま、ご入学おめでとうございます。本学の特長は、文学部のなかにあるということです。それにより、皆さんは多彩な学びを受けることが可能となります。様々な視点で「社会」について学ぶことのできる、有意義な4年間を過ごしてください。

人間科学科 (大西彩子 主任からのメッセージ)

ご入学おめでとうございます。人間科学科の多様な学びの場で皆さんと出会うことを、とても嬉しく思います。自分の意志で自由に科目を選択し、積極的に学ぶことができる大学生になるためには心の準備も必要です。新学期の開始に向けて、学びたい気持ちを胸いっぱい溜めておいて下さい。

歴史文化学科 (稲田清一 主任からのメッセージ)

新入生の皆さん、ようこそ歴史文化学科へ。新一年生を迎えて民族学博物館で行っている学科の恒例行事も中止を余儀なくされ、慌ただしい始まりとなってしまいました。残念です。一日も早く事態が収束し、教室で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

